

繊維強化樹脂研究会

支援先

プラスチック関連製造企業等

【目 的】

「炭素繊維強化樹脂 (CFRP)」は、「軽量」かつ「高強度」な素材として、航空機やスポーツ用品、自動車部品等に利用されており、「工業材料」としての用途は、拡大していくものと期待されています。本研究会は、会員企業の CFRP 関連産業への参入を目的として平成 25 年度から、つくば地域の研究機関及び大学、公設試験研究機関における CFRP 研究情報の提供、会員企業や県内外の CFRP 関連技術を有する企業間のネットワーク構築を支援しています。

【活動実績】

○第 11 回研究会 平成 29 年 7 月 27 日 (参加者：28 名)

講演「車体構造用 CFRTP[※]の成形法開発と VaRTM 成形法による特性評価」

(※炭素繊維強化熱可塑性樹脂)

一般社団法人 強化プラスチック協会 会長 邊 吾一 氏

講演「炭素繊維の溶解再生法開発の現状と今後の課題」

日立化成株式会社 再生炭素繊維グループ 上田 俊輔 氏

実演「炭素繊維の編み加工」

繊維工業指導所職員

○第 12 回研究会 平成 29 年 10 月 18 日 (参加者：17 名)

講演「輸送機器におけるマルチマテリアル化と新しい加工・接合技術」

茨城大学大学院 理工学研究科 准教授 西野 創一郎 氏

講演「繊維工業指導所における CFRP に関する取り組み」

繊維工業指導所 主任 早乙女 秀丸

講演「断面観察のための試料作製方法」

株式会社三啓 東京ラボラトリー 菅間 良孝 氏

実演「研磨装置による断面観察のための試料作製方法」

株式会社三啓 東京ラボラトリー 関 一紀 氏

本年度の 2 回の研究会は、CFRP の成形技術と評価に関する研究に取り組んでこられた強化プラスチック協会の邊会長による講演と、茨城大学大学院で構造材料のマルチマテリアル化に対応する加工・接合技術に関する研究を進めている西野准教授の講演を中心に実施しました。



図 1 講演会の様子 (第 11 回)



図 2 講演会の様子 (第 12 回)

基礎となった事業

平成 29 年度 オンリーワン技術開発支援事業 (研究会)

現在の担当部門

素材開発部門

部 門 長

飯村 修志

TEL:0296-33-4154

主 任

早乙女 秀丸

主 任

仁平 敬治